



始めよう+ガーデニング

春～初夏のコンテナ

指導：園芸研究家 中道徹三郎さん
 製作：ガーデニングショップ金久 植田英子さん
 大阪府泉佐野市日根野2545
 ☎0724-67-2413
<http://www.eonet.ne.jp/~tetsu-naka/>

✦代表的な配置
 光の良く当たる南向きを正面に、背の高い植物を後ろに、背の低い植物を前に植えます。

コンテナをうまく作るコツは正面を決めて植えること。中心になる大きな植物、彩りを添える花、周辺を飾る緑の3要素のバランスを考え、正面からきれいに見えるように配置していきます。

◀ボーダーの変形：カルセオラリア、ジュリアン、ロータス、ミヤマホタルカズラ、セキショウ

この時期に元気な植物は水と光をたっぷり欲しがります。時間がたつと、土中に水の通り道が出来ます。植物がしおれてきたら、鉢ごと大きなバケツにつけ、たっぷり給水させましょう。

✦育て方
 春～夏に咲く草花の多くが新芽に次々と花を咲かせます。花の少なくなつた古い枝は思い切つて早めに切り取り、下から若く太い芽を元気に伸ばしてやりましょう。花がらは病気や新しい花が付きにくくなる原因になるので、まめに取ります。

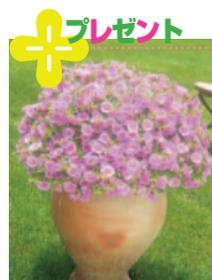
✦色合わせ
 色合わせの基本は同色の花の植物を選ぶこと。1種類の植物で作る場合は、様々な色の苗を集めるとキャンディーボックスのようなかわいい寄せ植えが出来ます。

- **ボーダー**：高低差のある植物を帯状に並べる。長方形の角鉢に。
- **コーナー**：一番隅に背の高い植物を植える。丸や正方形の鉢に。
- **ラウンド**：鉢の中央に主になる植物を植えて、その周りに植物を配する。大きな平鉢に。
- **トライアングル**：大きい植物を鉢の片側に配置し変化を持たせる。楕円、幅広の長方形、縦長の鉢に。



同色でも、植物の種類によって花の形や大きさ、色の濃さが違うため、様々な表情が出ます。③のようにポットのままたれに並べても良いですね。

1 トライアングル：エリカ・カフラネメシア、ホスマリエンゼ、ラムウム
 2 ラウンド：ジュリアン、ロータス
 3 赤い花の苗：エリカ、ランタンキュラスなど
 ※取材時期の関係で、早春の花を使っています。



キュートな小花がごんもりと鈴なりに咲くミリオンベリに、輝ける鮮やかなピンクの新色が登場しました。まとまりも抜群に良いプラチナピンクを3ポットセットで10人の方に。
 はがきに〒、住所、電話、氏名、年齢を書き、5月末までに〒530-8533 (住所不要) 読売ライフ「5月号ガーデニング」係へ。
 商品提供=サントリーフラワーズ(株)
 ☎03-5210-3885
<http://suntory.jp/FLOWER/>